

第32回オルガナイザー養成講座

「島根県本部における 会計年度任用職員組織化の取り組み」

自治労島根県本部

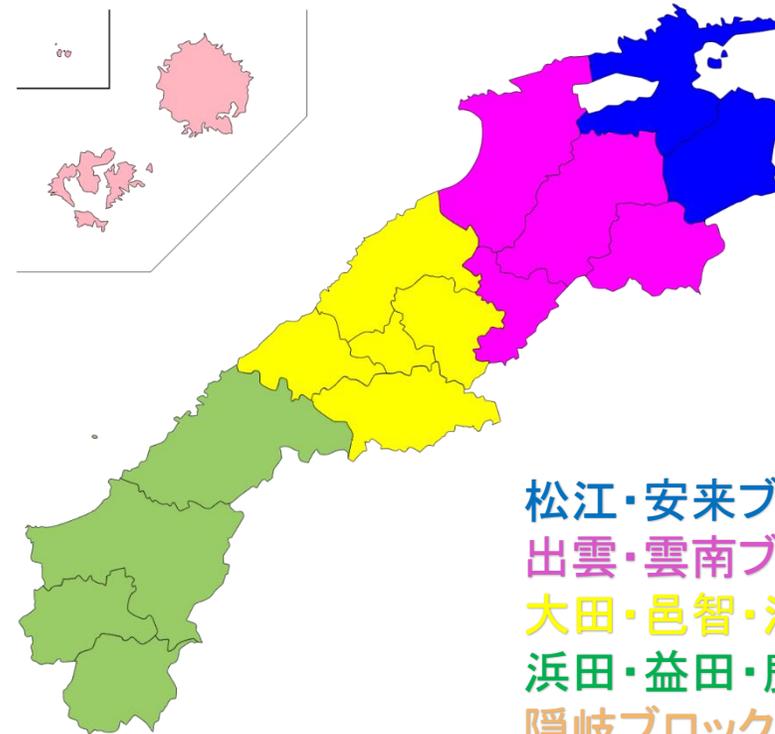
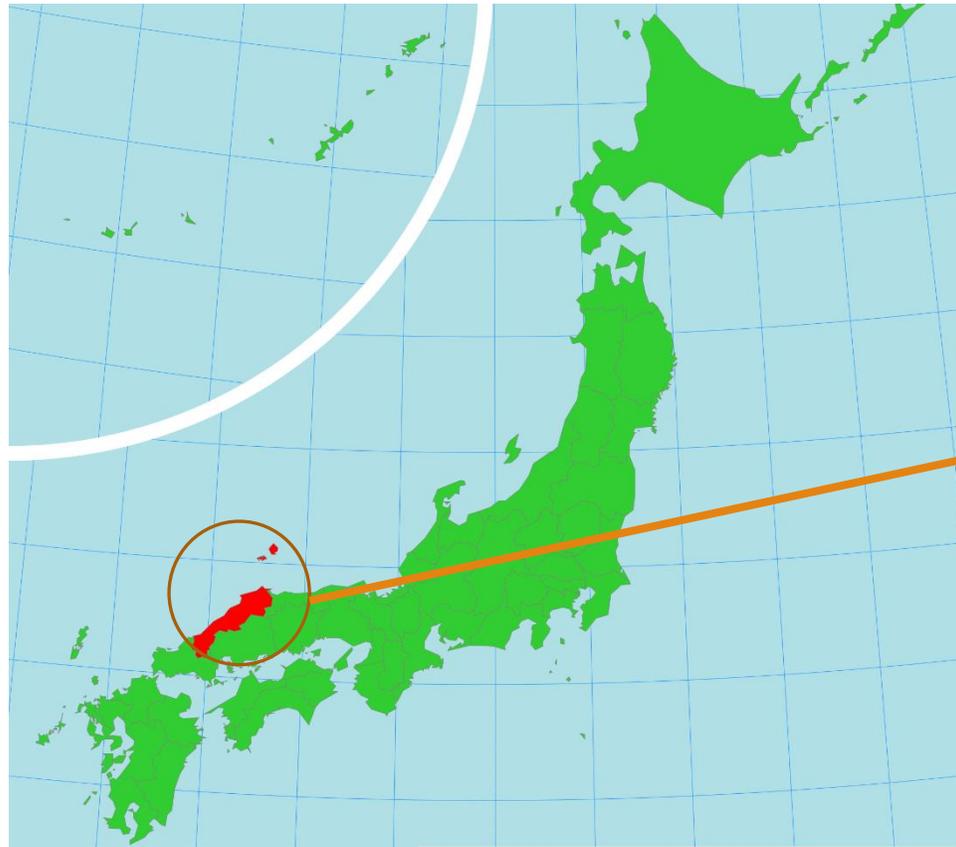
瓜坂 秀史

自己紹介

名前	瓜坂 秀史(うりざか ひでし)
所属	自治労島根県本部
役職	副執行委員長(専従)
担当	組織対策
出身単組	島根県職員連合労働組合
経歴	2004年～ 県職労執行委員・現業労組書記次長
	2006年～ 県職労執行委員・現業労組執行委員長
	2010年～ 県職連合特別執行委員(専従)
	2014年～ 自治労島根県本部副執行委員長(専従)
	2016年～ 県職連合副執行委員長(専従)
	2022年～ 自治労島根県本部副執行委員長(現在に至る)

島根県は

日本海の南岸に位置する、東西約200kmに及ぶ細長い県です。
北方には島前・島後などから成る隠岐諸島があります。



松江・安来ブロック
出雲・雲南ブロック
大田・邑智・江津ブロック
浜田・益田・鹿足ブロック
隠岐ブロック

組織化の状況は

島根県内 会計年度職員等の組合加入人数の推移(全体職員数約7800人)

年	2015	2017	2019	2020	2021	2022
内組合員数	85人	137人	420人	429人	433人	410人
単組数	2	5	14	17	17	17

自治体および関連単組24単組中

- 部会等設立単組11単組
- 部会未組織単組6単組
- 未加入単組6単組

年間の取り組みサイクルは



アプローチのポイントは

基本組織役員へは

- ・会計年度任用職員が労働組合を必要としていることへの理解

当事者へは

- ・同じ立場の仲間が労働組合で頑張っている姿勢を共感

単組へのアプローチは

- ・単組オルグにより、取り組みの進捗確認とステップアップに向けて県本部からアドバイス
 - ①単組での声掛けの取り組み状況について
 - ②会計年度任用職員の組織化における現状について
 - ③組織化に向けて、今後の具体的な取り組み計画について
 - ④部会等へのフォロー体制について
- ・組織拡大推進会議で各単組での取り組み状況の共有と、組織化の意義について学習
 - ①会計年度任用職員組織化に取り組む意義についての学習
 - ②各単組が取り組み現状を共有し、今後へのコミット
- ・仲間づくりセミナー（未加入者・組合加入者・基本組織役員を対象とし、5ブロックで開催）
 - ①会計年度任用職員が労働組合を必要としているということを実感

当事者へのアプローチは

- ・組合員に向けて

- ①臨時・非常勤等職員協議会の取り組みにより、各部会等の運動強化
- ②仲間づくりセミナーにより、改めて労働組合の必要性について実感

- ・未加入者に向けて

- ①仲間づくりセミナーにより、労働組合について理解し、そして加入意欲へ
- ②仲間づくりセミナー後の単組でのアプローチ、そして加入

今後に向けて

- ・各取り組みの反省を踏まえ

ブラッシュアップ

【ポイント】

- ①寄り添い ②仕掛け ③活動家育成

【キャッチフレーズ】

「今こそ労働組合！」